

編＋はじめに	頁	章	頁	節	頁	細目	頁	細々目	頁
	はじめに	1							
		第一章	近世初期の川越	13					
				第一節	徳川氏の関東入国と酒井重忠の川越移封	13			
				第二節	近世初期の川越城と城下町	23			
				第三節	検地の施行と近世農村の成立	38			
				第四節	酒井忠利・忠勝の川越入封と施政	49			
				第五節	家康・秀忠・家光の遊獵と川越	67			
				第六節	喜多院と天海	88			
				第七節	堀田正盛の川越入封	115			
		第二章	近世前期の川越	121					
				第一節	松平信綱の川越入封	121			
				第二節	川越城の拡大と城下町の復興	146			
				第三節	松平信綱の施政と藩政の確立	183			
				第四節	慶安検地と武蔵野開発	209			
				第五節	松平輝綱・信輝の支配	224			
				第六節	新河岸川舟運の成立と展開	241			
				第七節	富商榎本弥左衛門の活動	260			
		第三章	近世中期の川越	284					
				第一節	柳沢吉保の川越入封と施政	284			
				第二節	秋元氏の川越入部	301			
				第三節	明和の伝馬騒動	311			
						1 伝馬騒動の要因	311		
						2 伝馬騒動の展開	321		
						3 伝馬騒動の終焉	335		
				第四節	市政と商工業の発達	347			
		第四章	近世後期の川越	369					
				第一節	松平朝矩の川越入部と松平氏歴代	369			
				第二節	相州の海岸警備	374			
				第三節	農村構造の変化と豪農の成立	408			
				第四節	商品経済の展開	424			
				第五節	新河岸川舟運の発展と動揺	442			
				第六節	藩校の開設と庶民教育	472			
						1 藩校の開設	472		
						2 近世の庶民教育	485		
		第五章	幕末維新期の川越	514					
				第一節	川越藩の国替え問題	514			
				第二節	ペリー来航と川越藩の御台場警備	530			
				第三節	慶応二年の武州一揆	548			
				第四節	川越藩政の終焉	579			